

22 湯郷の「かさね岩」

写真



解説

湯郷温泉の近くに、2m を超す安山岩の巨岩が上下に重なっているが、この近傍は、地質図では流紋岩となっている。ここに設置された看板には、かさね岩の伝説として、「昔、この地方にいた大男の、さんぶ太郎が那岐山（20km 北）に腰かけて、食べたむすびの中の二つの石をつまんで足元に置いた。」と書かれている。

この巨岩はどうしてここに、このような状態であるのか、現地の地形や広域の地質図をみながら思いをめぐらすのも良いかもしれない。

（参考文献：蒜山地質年代学研究所 地質データベース「文化と地質」）